



野々市市民合唱団

今年、全国ニュースもローカルニュースも、私たちは北陸新幹線の話題で持ち切りだ。様々な音楽文化界隈でも記念の公演が次々企画されている。小学生も開通の翌日3月15日(日)に石川県音楽文化振興事業団(オーケストラ・アンサンブル金沢)の記念コンサートに参画して、その賑わいを身近に感じて。また、車両基地を抱える白山市でも来沢する観光客の2割を同市に引き入れたと計画し、年間55万人から65万人の増客を目論んでいる。当然、より金沢に隣接している野々市市はと言うと...。ホテルなどの宿泊施設が乏しいことや象徴的文化遺産等の限界もあり、若さを誇る5万人都市は潮流にうまく乗っかっていくには感じられない。私のアンテナが察知できないくらい低いのかも知れないが、新たな文化施設とのコラボレーション企画、金沢工大、県立大等との学術的文化の発信ほか、若さあふれる当市の活力が新幹線開通に誘発され強爽と「かがやき」という風に乗るかのごとく全国に流布され、本市の賑わいにつながることを期待したい。さて、当音楽文化協会においても、若い世代の多い本市だからこそ、斬新で前進的かつ快活感の溢れた企画を積極的に打ち出していくことが大切で、その中から平行的に求めたい歴史への賛美や郷土への誇りの醸成が成されていくべきと考える。だが今、隣接の金沢市や白山市と比較して、音楽文化活動で確実に停滞し低空飛行現状が本市にはある。それはコンクールである。隣接の両市とも各音楽文化協会等が主管する、ピアノ・声楽・管楽器・弦楽器・各種アンサンブルなどの技量を試し合い、切磋琢磨できるコンクールが存在している、本市には現在いずれのレベル・内容においても行われていない(実は本市の将来を担っているフォルテ児童合唱団の面々も、隣の白山市のコンクールにこぞって参加しているのが現状)。確かにやると5万人規模で、人口的に比較にならない部分もあるが、実はかつて子ども音楽コン

### かがやき

野々市市音楽文化協会会長 朝倉 喜裕

今年、全国ニュースもローカルニュースも、私たちは北陸新幹線の話題で持ち切りだ。様々な音楽文化界隈でも記念の公演が次々企画されている。小学生も開通の翌日3月15日(日)に石川県音楽文化振興事業団(オーケストラ・アンサンブル金沢)の記念コンサートに参画して、その賑わいを身近に感じて。また、車両基地を抱える白山市でも来沢する観光客の2割を同市に引き入れたと計画し、年間55万人から65万人の増客を目論んでいる。当然、より金沢に隣接している野々市市はと言うと...。ホテルなどの宿泊施設が乏しいことや象徴的文化遺産等の限界もあり、若さを誇る5万人都市は潮流にうまく乗っかっていくには感じられない。私のアンテナが察知できないくらい低いのかも知れないが、新たな文化施設とのコラボレーション企画、金沢工大、県立大等との学術的文化の発信ほか、若さあふれる当市の活力が新幹線開通に誘発され強爽と「かがやき」という風に乗るかのごとく全国に流布され、本市の賑わいにつながることを期待したい。さて、当音楽文化協会においても、若い世代の多い本市だからこそ、斬新で前進的かつ快活感の溢れた企画を積極的に打ち出していくことが大切で、その中から平行的に求めたい歴史への賛美や郷土への誇りの醸成が成されていくべきと考える。だが今、隣接の金沢市や白山市と比較して、音楽文化活動で確実に停滞し低空飛行現状が本市にはある。それはコンクールである。隣接の両市とも各音楽文化協会等が主管する、ピアノ・声楽・管楽器・弦楽器・各種アンサンブルなどの技量を試し合い、切磋琢磨できるコンクールが存在している、本市には現在いずれのレベル・内容においても行われていない(実は本市の将来を担っているフォルテ児童合唱団の面々も、隣の白山市のコンクールにこぞって参加しているのが現状)。確かにやると5万人規模で、人口的に比較にならない部分もあるが、実はかつて子ども音楽コン



第37号  
発行所 野々市市音楽文化協会  
野々市市文化振興課内  
TEL 277-6121  
2015年3月31日発行  
印刷 (株)アサヒヤ印刷 榎田彰久  
タイポグラフィ デザイン

アカデミー室内管弦楽団です。私達は月に2回、日曜日の午後野々市市内のモーツァルト・アカデミーにて合奏の練習を行っています。楽団も創立20周年を迎え、メンバーも体力の衰えを感じている今日この頃ですが、音楽に対する愛情は衰えること無く、指揮者の木戸先生を始め元気いっぱい活動しています。昨年は野々市市の文化会館フォルテにて、2年ぶりとなる定期演奏会を開催する事が出来ました。演奏会直前まで、なかなか自分達の納得出来る演奏が出来ず、メンバー同士、意見をぶつけ合う事もありましたが、本番当日は皆心を一つにして思い出に残る演奏をする事が出来ました。音楽の楽しさとは合奏する事だと思えます。自分の音だけでなく、団員全ての音を大切にしないといけない演奏にはなりません。そしてそれが出来た時、音楽から離れている日常では決して得る事の出来ない深い感動が得られます。これからもアカデミーのメンバーでこの感動を共有出来る事を願っています。今年、楽団の名でもある、モーツァルトの難曲にもチャレンジしようと思っています。これからもよろしくお願致します。

クールを本市でも行っていた実績があり、しかも確実に活性していた。小学校や中学校の先生方にも協力賜り行っていたのだ。とかくコンクールと言った優秀を競い合う弊害への懸念ばかりが正論のように唱えられがちだが、裏を返せば参加することへの意義を上手く語れず伝えられないことへの聞き直りや成績が振るわなかった際のアフターフォローへの未熟さの現われとも言え、指導者としての熱意こそが大切な要素なのだと思えてならない。とどのつまりコンクールには弊害だけでなく、参加各位が見識を広め、より大きな感動と新たな目標への活力になることを真つ向から否定するべきものではないと言ふことで、一途に偏った感覚は、それぞれ万人に示持されるものではないと言ふことだ。かつて、戦意高揚を招く歌詞は良くないと否定された唱歌や歌曲も、自然に重なり拡大した歴史の年輪の中で、確実にそのこだわりは薄くなり、時間の経緯の中で明らかに浄化され種々の感性を受け入れることの寛容さがより大切と断言してもはばかることのない自由や平和が現在では構築されている。私見の羅列で恐縮だが、創立40周年が間近に見えてきた当協会も、そろそろ(少し遅い位だが)組織としてなすべきことに目を向けなければならぬと考える。減免措置・練習会場の無料使用・コンサートへの便宜など自分たちの要望や市からの支援を求めるだけの組織でなく、後進への指標となるべき活動の展開と育成への尽力を考えなければいけない。迫ってきている40周年が、組織としてさらなるステップアップする良い節目になればと心より願う。



2分の1成人式とは、成人の半分年齢10歳を迎えたことを記念し、近年、小学で行われている行事のようです。2014年のBig Apple Nonochi はどうやら私にとつてちょうど2分の1成人式だったようです。「だったようです」というのは、私自身10年目という意識はなく同時間催されたボクスター展で見覚えのあるものから教えてみると、2014年のものがちょうど10枚目です。そこで初めて気づいたので「だったようです」と表現させていただきました。そこで、ちょうど

10年目なりの演奏ができていたのかな、と振り返ってみました。ムーンライトの練習を見に公民館の3Fの部屋の扉を開いたときから10年、最初は毎週はじめて見る楽譜ばかりでわけもわからず注意ばかりでビクビク(注意は今もされてばかりですが)。今は注意されてもビクビクすることはなくなり、求められているニュアンスはなんとなく頭に思い描けても実践できていないが態度だけは冷静に「わかりました」と反省の顔。いざ振り返ってみると身に付いたのは外面ばかりのような気がしますが、この機関誌を書くときはいつも反省の言葉となつてしまっています。私個人としてはまた気を引き締め一つ一つの練習に取り組みたいと思っています。

「かっこいい」「素敵」「シブい」の意。さて、これがJAZZになると「理論的な」「さりとて凄いな」「最高級の褒め言葉となる。SO COOL」など一度は言われてみたいものである。しかし「HOT」といふことばにも「暑い」「熱がある」「出来立て」「辛い」「人気がある」「かっこいい」「興奮」などの意味がある。そしてこれもJAZZになると「強烈な」「テンポが速い」「即興的な」といった、やはり最高級の褒め言葉になる。本来は対義語の関係にあるはずのこれらのことばも、JAZZに係ればその意味を超越し融合してしまう。JAZZの奥深さはこんなところにも表現されているのだと思う。

「合奏をする」といふことばは、室内管弦楽団、モーツァルトアカデミー、こんには。モーツァルト。

私たちといっしょに歌ってみませんか  
女声合唱団コーロ・カメリア  
練習場所: 野々市市中央公民館 毎週木曜日 PM7:30~9:30  
問い合わせ: TEL 090-2093-6786(大西)/TEL 076-248-1522(岡田)



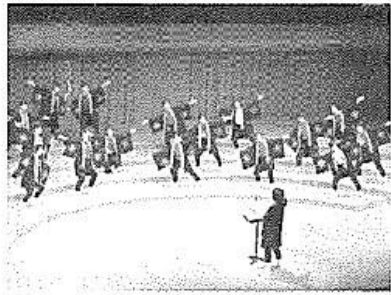
ムーンライトJAZZオーケストラ  
新メンバー募集  
トランペットプレイヤー若干名  
ご一緒にJAZZやりませんか?  
詳細はhttp://www.moonlightjazzorchestra.com/

MOZART AKADEMIE  
モーツァルト アカデミー  
ヴァイオリンレッスン 野々市扇ヶ丘4-32  
PHONE 248-5596

丸山表具店  
野々市市扇ヶ丘20-40  
TEL 246-5917

KAMIO GROUP アーティ HAIR MAKE Arty  
ご予約優先制 ※当日のご予約も承ります  
☎ 0120-46-5598  
野々市市扇ヶ丘1-462 〒921-8832  
OPEN/平日 10:00~20:00 日・祝 10:00~18:00  
CLOSE/毎週水曜日、第3火曜日 無料駐車場20台完備  
無料託児所完備 アーティは働く女性を応援する  
ことにも取り組んでおります。お母さんも応援しています。  
※託児所は完全予約制となっております。  
前日までのご予約をお願いします。





「吹奏楽」の活動の取組みとしては、聴いて頂く方も私たちが楽しんで演奏するのと同じくらい、演奏者としての成長も大切にしたいと考えています。今年18年目を迎える社会人吹奏楽団です。楽器を演奏するのが大好きな仲間が県内各地から集まり、音楽を通じて「みんな笑顔に！」をキャッチフレーズに、生涯楽しめる演奏活動の拠点となるよう、地域の皆さまと共に音楽を通じた感動の共有を目指し活動しています。

主な活動は、じよんからまつりやマナビイフェスタ等、野々市市関連行事への参加をはじめ、保育園や介護施設などへの訪問演奏を行っています。また、市民合唱団とのジョイントや、全国的にもめずらしい市民劇団とのコラボレーションをはじめ、野々市市公式キャラクターのつていと共演等、様々な試みも取り入れ幅広い活動を行っております。

私達は小学校の頃のこと。ブランクがありすぎる。合唱の声の出し方もすっかり忘れてしまった。私はコロ・カメラリアに憧れたまま、別の合唱団に入り直した。そんな私にもチャンスが来ました。たくさんの方々が参加した県立音楽堂でのコンサートで、カメラ

リテ大ホールに集まって頂いた約60名の合唱団員一同も、特に9月からの追い込み練習の辛さも吹っ飛び、終了後には満面の笑顔でロビーのお客様を見送っていました。

多くの団員にとってオリジナル・コンサートは初めての

半年後、お友達のお誘いもあり、これからは自分の為に生きなければと思ひ勇気をもって大正琴の教室の門をくぐりました。さくらさくらに始まり先生のほめ上手もあり一からの挑戦でした。教室は上手な人ばかり、初心者ばかり、一人一人の個性が溢れているのを聞くだけで勉強になる」と言われ、まるでお客様でした。

少しずつ先生のお宅に伺い、手ほどきを受けました。九月には歌劇座で「浜辺の歌」に「旅愁」を先生の横で弾くことが出来ました。なんとお皆と一緒に弾け、感激したのを思い出します。

私なりに学校卒業以来、錆びついた頭を奮い立たせ、次の年には小松芸術劇場うららで「ここに幸あり」「悲しい酒」を発表。歌劇座でのお友達とも再会し喜び合いました。三年目には「五番街のマリア」「涙そうそう」等、四曲も出させていただきました。少しずつ、少しずつ、判りかけてきた時、突き指をして

お休みすることになりました。始めるのが遅かったせいか、肩は痛いし、一に練習、二に練習と言われ、楽しさより苦しさを覚えるようになりまし。一年近く休んだ時、親切に色々言ってくださる言葉に励まされ、再開した次第です。千五〇メートルも泳ぐ百オのスイマー(女性)をテレビで見、頑張る姿に目を見張りました。いくつになっても気持ちさえあれば進歩することを教わりました。

先生に詳しく教えてもらい、それを家に帰り何度も練習し、上手にできた時は嬉しく、教室で皆さんと話したりするの

「歌」を作曲していただきました。先生には大変ご苦労をおかけしたようですが、お陰さまで、私たちの団歌、でステージを始められたこと、特に印象深いものになりました。日頃からご支援いただいています各位に、改めて感謝申し上げます。(写真・第三部 ポピュラーステージから)

「雅瑜峰会」の「出逢い」 雅瑜峰会 竹内 則子

私は両親の勧めもあって、七歳になったときに近くに住む大師範の先生にお琴を習い始めたのですが、結婚後は主人の仕事の関係で何度も引越しを繰り返して、お稽古にも通えず、そのうちにお師匠さんが亡くなり、これからどうしようと思ひ悩んでいた頃に、人伝を頼って金沢邦楽アンサンブルに入団させていただきました。

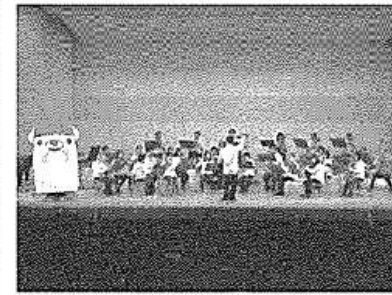
そこで、「演奏は厳しく、音色をとて大切になさっている」小坂先生に初めてお逢いして、素直な先生が活躍されているなあと思ひながらも、なんとなく気後れして近寄りたくもなかった。遠くから眺めておりました。

そのうちにお人柄にも惹かれ、お稽古を見ていただきたいと思うようになり、ぜひ弟子にという度にお願ひして、ようやくお稽古が始まりました。嬉しさ一杯で三昧を楽しんでお



「弾くのは申し訳ない」との当初の思いがいつの間にか「弾きたいなあ」「もう一度弾きたい」との気持ちに変わり、重く押し掛かっていた岩が少しずつ崩れ、前へ進めた私です。

自分の意思で再び始めた三



「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。

「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。

「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。



「生き甲斐」 卯野 俊子

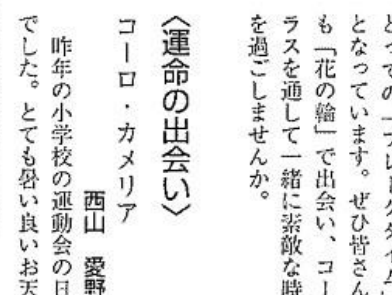
50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。

「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。

「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。



「生き甲斐」 卯野 俊子

50年連れ添った夫を八月に見送り、十二月には母まで亡くなりました。九一年お弁当持参で看病に通った私は、全くもぬけの殻、生きていくだけの状態でした。

**『野々市市民合唱団』 団員募集中!**

“聴いて合わせて!”一緒に歌える楽しみがそこに!

指揮者: 朝倉 喜裕 先生  
練習: 毎週月曜日 19:00~21:00  
文部省唱歌やアニメ曲など、一般によく知られている曲を中心に  
会場: 野々市小学校 プレイルーム  
会費: 月額1,000  
連絡先: 代表 柿本 昭博 【090-8965-0570】  
演奏活動: 市のイベント/施設への訪問演奏 など  
詳しくは、ホームページをご覧ください! 初心者も大歓迎です。

はじめてみませんか。

やさしいレッスンで、誰でも好きな曲を即弾けるようになります!  
一緒に楽しく大正琴を弾きましょう!

**フジ大正琴**

野々市押野教室 第2・4金曜日 PM1:00~  
カメラ教室 第1・3金曜日 PM1:00~

社団法人 大正琴協会 支部長 藤江 博 人  
TEL 076(238)1368/FAX 076(238)0325

緊急予告! 劇団nono×石川フィルハーモニックウィンズpresents

**『0歳からの親子音楽会』**  
~音楽劇×ファミリーコンサート~

入場無料

と き: 2015年11月15日(日) 2回公演  
と ころ: 野々市市文化会館フォルテ 大ホール

★石川フィルハーモニックウィンズが野々市市民劇団 nono とタッグを組んでお楽しみする、0歳からの音楽会! 音楽劇とコンサートの楽しい時間にご期待下さい。公演の詳細情報は、今夏より発信予定です。

石川フィルハーモニックウィンズ公式HP <http://www.feelkind.com/~jpw/>

いっしょに始めませんか!

箏曲 雅瑜峰会 押野教室

TEL 076(248)6124